

専門医の養成・認定・更新等の在り方に関する論点整理（案）

- 「中間まとめ」において引き続き議論が必要とされた項目について、現時点で考えられる主な論点を整理したもの。

【専門医の養成・認定・更新について】

- 領域別専門医に「基本診療能力」を維持させるためには、養成プログラムの中にその領域の専門性に関する項目だけではなく、「基本診療能力」に関する内容も一定程度盛り込むことについて。

＜論点＞

- ・ 領域別専門医における「基本診療能力」の範囲等について、どう考えるか。
- ・ 「基本診療能力」の維持について、どのように養成プログラムに取り入れるか。

- 18の基本領域の専門医及び「総合医」「総合診療医」について、1人の医師が複数の認定を受けることについて。

＜論点＞

- ・ 1人の医師における複数の認定について、基本的な考え方をどのように整理するか。
- ・ 1人の医師が複数の領域の認定基準を満たす際に複数の認定を受けることについて、どう考えるか。
- ・ 複数の認定を受けた場合の更新について、どう考えるか。

- 既存の専門医と新たな仕組みの下で認定される専門医との関係(新たな専門医への移行措置等)を、現実的かつ分かりやすい形で整理する方法について。

＜論点＞

- ・ 既存の専門医に関する当面の対応について、どう考えるか。
- ・ 特に、既存の専門医の更新との関係について、どう考えるか。

- 多様な医師を養成するニーズに応えられるよう、専門医の養成プログラムの中に、例えば、研究志向の医師を養成する内容を盛り込むなど、バリエーションを持たせることについて。

＜論点＞

- ・ 多様な医師を養成するニーズに応えるための具体的なバリエーションについて、どう考えるか。(例：研究志向の医師の養成)
- ・ それぞれのバリエーションについて、どのように養成プログラムに取り入れるか。

○ 専門医の資格取得後も生涯にわたって標準的な医療を提供するという視点からの資格の更新の在り方について。

<論点>

- ・生涯にわたって標準的な医療を提供するという視点を踏まえ、資格の更新についての具体的な要件等について、どう考えるか。

○ 医の倫理や医療安全、地域医療、医療制度等についても問題意識を持つような医師を養成する上で、例えば日本医師会生涯教育制度を活用することについて。

<論点>

- ・医の倫理や医療安全、地域医療、医療制度等についても問題意識を持つような医師を養成する上で、日本医師会生涯教育制度等の活用の在り方について、どう考えるか。

【サブスペシャリティ領域について】

○ 基本領域よりも専門性の高いサブスペシャリティ領域の在り方について。

<論点>

- ・サブスペシャリティ領域を設定する際に、基本的な考え方をどのように整理するか。

【専門医の認定機関について】

○第三者機関の設立にあたっては、組織の透明性と専門医の養成プロセスの標準化を図り、説明責任を果たせるような体制とし、運営資金に公的な性格を持たせることについて。

<論点>

- ・組織の透明性と専門医の養成プロセスの標準化を図り、説明責任を果たせるような体制とするための方策について、どう考えるか。
- ・事業の公益性を踏まえ、運営資金に公的な性格を持たせることについて、どう考えるか。
- ・円滑な事業の立ち上げに向け、どのような取組を行うか。

○第三者機関の運営と医師不足や地域偏在・診療科偏在の是正への効果について。

<論点>

- ・第三者機関の運営（設立主体、事業内容等）において、医師不足や地域偏在・診療科偏在の是正との関係を、どう考えるか。